

施策評価シート(令和2年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0304	政策名	スポーツの振興	施策主管課	スポーツ振興課	課長名	鈴木 直明			
政策の目指す姿	いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しみ、元気に活動しています									
施策No	03	施策名	大規模スポーツ大会の開催	関係課名						
施策の目指す姿	スポーツ交流が拡大し、スポーツへの関心が高まっています									
現状と課題										
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模スポーツ大会やイベントの入込者数は減少していますが、東北大会以上の開催件数は横ばいの状態です。 合宿の誘致件数は横ばいの状態です。 各スポーツ施設の老朽化が進んでおり、改修や高規格化が望まれています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域経済の活性化や施設の有効利用の観点から、大規模スポーツ大会やイベントの誘致が必要です。 当市の交通の利便性やスポーツ施設の優位性を生かした合宿誘致が必要です。 各スポーツ施設の計画的な改修が必要です。 										
前年度の評価の振り返り										
前年度評価時の今後の方向性										
<ul style="list-style-type: none"> 大規模大会開催や合宿誘致については、市民や各競技団体の会場利用を優先しながら、日程調整がしやすい平日を中心に誘致を行う。 次年度以降の成果指標については、「大規模スポーツ大会やイベントの入込者数」についてはH30の実績値に基づいた指標とし、新たにスポーツ交流の充実度を示す指標として「東北大会以上の大会開催数」を加えることとする。 										
反映状況										
<ul style="list-style-type: none"> はなまきスポーツコンベンションビューローを核としてスポーツ大会やイベントの誘致に向け前年度から調整してきたが、コロナ禍により、多くの大会や合宿の受け入れを中止した。 新たに「東北大会以上の大会開催数」を指標としたが、施設の利用制限やコロナ禍により多くの東北大会が開催できなかったため、充実度を示す指標としての有効性は検証できなかった。 										
1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組										
<p>(1) スポーツイベント・大規模大会誘致</p> <p>はなまきスポーツコンベンションビューローを核としたスポーツ大会の誘致と開催支援</p> <p>広域的な連携による国際スポーツ大会の誘致促進</p> <p>(2) 合宿の誘致</p> <p>「東京オリンピック事前合宿」を含む合宿の誘致促進</p> <p>広域的な連携による合宿の誘致促進</p> <p>(3) 大規模スポーツ施設の充実</p> <p>大規模大会などに対応した施設の計画的改修</p> <ul style="list-style-type: none"> 武徳殿耐震補強・天井改修(83,149千円) 和田プールろ過機、ボイラー更新(24,589千円) 市民プールサイド改修54,079千円)など 										
2 成果指標										
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H29	H30	H31	R02	R03	R04
大規模スポーツ大会やイベントの入込者数	スポーツによる交流人口が拡大し、スポーツ交流の機会の充実度を示す指標	市スポーツ振興課が把握する数値次のスポーツ大会やイベントに係る入込者数 (1)東北規模以上のスポーツ大会 (2)1千人以上の入込のある県大会 (3)スポーツ興業やスポーツイベント	千人	目標値				134.00	134.00	134.00
				実績値				45.00		
市内での東北大会以上の大会開催数	市内で開催される大会数そのものは減少していないことを踏まえて、東北大会以上の大会数を指標に加えた。	はなまきスポーツコンベンションビューローの資料による。	大会	目標値				38.00	38.00	38.00
				実績値				16.00		
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>成果指標「大規模スポーツ大会やイベントの入込者数」…【達成度C】 コロナ禍により大会そのもの中止や市の施設利用制限により、目標には届かなかった。 成果指標「市内での東北大会以上の大会開催数」…【達成度C】 コロナ禍により大会そのもの中止や市の施設利用制限により、目標には届かなかった。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
<p>施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか</p> <p>(スポーツ大会・合宿誘致推進事業) ・大規模スポーツ大会・イベント、合宿誘致は、宿泊客の増加が見込まれ市内経済波及効果への期待が大きいため、年2回の競技団体による利用調整会議で土日はほぼ予約済のため、平日を中心に誘致を進めていく。 (スポーツ施設環境整備事業) ・大規模大会などに対応した施設の計画的な改修が必要である。</p>
新たに取り組むべき事業はないか
・なし

5 施策の総合的な評価

<p>課題</p> <p>・今年度はコロナ感染症拡大の影響により、大会の中止や市の施設利用の制限等で大会そのものの開催ができなかったが、その中で他市町村の誘致活動の取り組みについて情報収集する必要がある。 ・コロナ禍により、先が見えない中での大会開催や合宿誘致の見通しが立てにくい状況であるが、コロナが収束した後にスムーズな取り組みができるように旅行会社との情報交換を行う必要がある。</p>
<p>今後の方向性</p> <p>・大規模スポーツ大会や合宿誘致については、コロナ禍の中での取り組みについて、「いわてスポーツコミッション」(岩手県のスポーツ資源と観光資源を生かし、スポーツ大会や合宿誘致を県全体として取り組む組織)や近隣市町村とも情報交換しながら、当市に合った方法を検討していく。 ・大規模な大会や合宿については、前年度からの準備が必要であることから、コロナ禍の影響で将来的に施設利用制限が出てくる可能性もあるが、これまでと同様に旅行会社とはコンベンションビューローを通じて、コンタクトを図りながら、誘致の準備を進めていく。</p>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		
			対象	意図	成果
			直結度		
010	スポーツ大会・合宿誘致推進事業費	スポ振興	一致	直結	C
	はなまきスポーツコンベンションビューローのスポーツ大会や合宿誘致活動支援 (東北大会以上の大会開催数R2:16大会 R1:44大会 入込者数R2:44,915人 R1:144,933人)				
020	スポーツ施設環境整備事業費	スポ振興	一致	直結	C
	施設の改修・修繕等(施設整備数13件) 移設利用者数 R2:324,491人 R1:649,437人				
030	インターハイ開催事業費	インハイ	一致	直結	-
	令和2年度4月26日、全国高体連臨時理事会により、「中止」決定				
040	東京2020オリパラ関連イベント開催事業	スポ振興	間接・少数	間接・補完	-
	コロナ禍により、東京2020オリンピック関連事業が一年延期。				